

高等部 1年生 美術 年間計画

【美術】 通常の学級

【1段階】

指導内容	単元名 (仮)
<p>A 表現 教科別の指導 作業学習 生活単元学習</p> <p>ア 感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に、描いたり、つくったりする活動</p> <p>(ア) 対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。</p> <p>(イ) 材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。</p>	<p>描く活動</p> <p>①「3原色を使おう(色彩の変化)」</p> <p>②「文字のデザイン(文字から想像して描く)」</p> <p>①～②を合わせて材料や用具を工夫して、実際に見たものや想像したことを描く活動に取り組むことも可</p> <p>例: 絵画(人物、動植物、静物や風景の観察や描写、印象画、想像画等)</p> <p>デザイン(ポスター、案内表示、表紙装丁デザイン等)</p>
<p>B 鑑賞 教科別の指導 作業学習</p> <p>ア 美術作品や生活の中の美術の働き、美術文化などの鑑賞の活動</p> <p>(ア) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げること。</p> <p>(イ) 生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げること。</p>	<p>つくる活動(造形品や造形的な工作物)</p> <p>①「伝統工芸品を作ろう(張り子づくり)」</p> <p>粘土を使った焼き物に取り組むことも可。</p> <p>例: 彫刻や立体物(人物、動植物、乗り物、建築物)</p> <p>工芸品(織物、紙工、革工、木工、金工、七宝焼きや焼き物の器物、装飾品)</p> <p>※主な材料や用具</p> <p>描画: 水彩絵の具、ポスターカラー絵の具、墨、色鉛筆、ペン、パステル、色紙</p> <p>立体: 粘土、木、石、紙、布、金属、プラスチック、スチレンボード、ニス、水性・油性塗料、</p> <p>用具: 塗装用具、接着剤、</p>
<p>【共通事項】</p> <p>ア 「A表現」及び「B鑑賞」</p> <p>(ア) 形や色彩、材料や光などの働きを理解すること。</p> <p>(イ) 造形的な特徴などから全体のイメージで捉えることを理解すること。</p>	<p>鑑賞の活動</p> <p>①「西洋の絵画を鑑賞しよう」</p> <p>②「福島県の伝統工芸品を鑑賞しよう」</p> <p>共通事項については、「A表現」及び「B鑑賞」となっていることから、次のような活動も参考にしていくようにする。</p> <p>○鑑賞する機会を設ける活動</p> <p>(文化遺産などの鑑賞を通して、その特性やよさに気づき、美術文化と伝統を実感的に捉えるようにする。)</p> <p>(身近な地域、日本、諸外国など鑑賞する作品の幅を広げる。)</p> <p>○形や色彩、材料や光などの働きについて理解する活動。</p> <p>○造形的な特徴などから全体のイメージで捉える活動</p> <p>(鑑賞物をバラバラにしてみたり、切り取ったりして見る視点に変化をもつ。)</p>